

第 273 回東京支部技術フォーラムのご案内

近年、技術進歩により超音波装置の高性能化や小型化が進み、超音波が身近な存在となりました。ポケットエコーやポータブルエコーを携帯してベッドサイドで行う POCUS (Point-of-Care Ultrasound) が臨床の場で普及しつつあり、聴診器のようにプローブをあてるだけでリアルタイムに必要な情報が得られ、主に迅速な診断が求められる救急外来や ICU、病棟などで活用されています。

POCUS は的を絞って短時間で行う超音波検査法で、比較的経験の乏しい者でも、簡便に判断が可能ないように設計されており、検査室で行う経験と技術が必要で検査時間も比較的長くかかる従来の超音波検査とは異なる概念です。

今回はテーマを POCUS の基礎の部分にスポットを当てて、講演とライブデモンストレーションを開催します。

超音波検査に携わる方はもちろん、超音波に興味のある方、また救急診療に携わっている方からのご参加もお待ちしています。

日 時 : 2022 年 12 月 8 日 (木) 19:00~20:50 (18:30 受付開始)

会 場 : 東京慈恵会医科大学 高木 2 号館地下 1 階 南講堂

参 加 費 : 会員 1,000 円・非会員 2,000 円・学生会員 無料・学生 500 円

申 込 期 間 : 2022 年 10 月 25 日 (火) ~ 12 月 7 日 (水)

事 前 申 込 : <https://service.jsrt.or.jp/>

会員システム「RacNe (ラクネ)」にログインしてお申し込みください

なおキャンセルされた場合はご返金ができないことご了承ください

プログラム : テーマ『基礎から学ぶ POCUS (Point-of-Care Ultrasound)』

- 的を絞った超音波検査 短時間での超音波検査 -』

1. 講演
2. ライブデモンストレーション
3. 質疑応答

国際医療福祉大学病院 放射線科副部長 太田 智行

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 超音波技術研究班

E-mail jsrt.tokyo.us@gmail.com

悪天候などによる開催については HP をご確認ください

東京支部ホームページ <http://jsrt.tokyo/>

担当 超音波技術研究班